

神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

Qinghua Wenda Sishitiao: Transcription, Translation and Notes (I)

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-04-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 竹越, 孝, TAKEKOSHI, Takashi メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2397

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



校注『清話問答四十條』（上）*

竹越 孝

前 言

本稿は、清代の満漢合璧（対訳）形式による会話教材『清話問答四十條』を対象として、現存の版本を校合し、その異同を注記したテキストである。

『清話問答四十條』（Manjurame donjire jabure gisun dehi meyen）は全 40 段の対話文を収め、「○」の記号によって話者の転換を表す。巻首には満洲語による序文があり、その年代は乾隆二十三年（1758）である。同書は多くの場合弓術指南書『射的説・附榆陽射圃觀馬圖説』と同帙で流通しており、『射的説』の末尾に「乾隆三十五年歲次庚寅立春日 葉河那蘭氏常鈞識」との記載があることから、作者は満洲旗人常鈞（字は和亭あるいは可園、?～1789）と推定される。『八旗文経』等によれば、常鈞は雍正四年（1726）に翻訳挙人から中書に任用されたとあるので、語学に堪能であったことは疑いない。なお、『清話問答四十條』に序文を寄せている Yunggu とは、同じく満洲旗人の永福（生卒年未詳）の字「用五」ではないかと想像される。

本稿で用いたのは東洋文庫蔵本（Ma2-5-9）、その書誌データは以下の通り：刊本、不分巻 1 冊、冊大 24.0×15.8cm、序文 3 葉、本文 57 葉。四周双辺、半葉の匡郭 19.0×14.0cm。毎半葉 5 行、各行左に満洲語、右に中国語。版心は白口、上黒魚尾、魚尾上に満洲語で篇名「šutucin/dehi meyen」、魚尾下に葉数。

『清話問答四十條』の重刊本として、『満漢合璧四十條』（Manju nikan hergen i kancime araha dehi meyen i bithe）がある。内容は『清話問答四十條』とほぼ等しいが、改訂を加えた箇所も見られる。巻首に満漢合璧形式による序文があり、その年代は光緒四年（1878）である。

本稿で用いたのは広島大学図書館浦文庫蔵本（340-12）、書誌データは以下の通り：刊本、不分巻 1 冊、冊大 30.0×18.3cm、序文 2 葉、本文 52 葉、内題「manju nikan hergen i kancime araha dehi meyen i bithe 満漢合璧四十條」。四周双辺、半葉

* 本研究は JSPS 科研費 JP16K02690 の助成を受けたものである。

の匡郭 19.0×13.2cm。毎半葉 5 行、各行左に満洲語、右に中国語。版心は白口、上黒魚尾、下に葉数。

『清話問答四十條』は時期的に『滿漢字清文啓蒙・兼漢滿洲套話』（1730 年）と『清文指要』（1789 年）の間に位置する対訳会話教材であり、その満洲語・清代北京語研究にとっての有用性は言を俟たないが、遺憾ながらこれまでその全体像が知られることがなかった。今後の研究の基礎を形作るべく、ここに校注テキストを公表する。

凡 例

- ・ 本稿は『清話問答四十條』とその重刊本『滿漢合璧四十條』を校合したテキストである。以下では満洲文字をローマ字に転写し、日本語で逐語訳を付すとともに、漢字の翻刻を示す。
- ・ 最初に『清話問答四十條』と『滿漢合璧四十條』二種類の序文を示す。前者は満洲語のみ、後者は滿漢合璧の形をとる。本文では『清話問答四十條』（清話問答本）を底本とし、『滿漢合璧四十條』（滿漢合璧本）との異同を注記する。
- ・ 序文・本文とも原則として満洲語の句点（これを「。」で表す）ごとに改行した上で、条の番号と句の番号を掲げ、満洲文字のローマ字転写、満洲語の逐語訳、漢字の翻刻の順に示す。また、末尾の（ ）内にはその部分の出处を葉・表裏・行の順で記す。
- ・ 本文では「○」の記号によって話者の転換を表しており、本稿ではそれを句番号の後に示す。
- ・ 満洲文字の転写は Möllendorff 式による。逐語訳は純粹に直訳的なものではなく、日本語としての理解しやすさを優先する。
- ・ 漢字は原則として原文のままの字体を用いるが、一部の異体字・俗字は通用の字体に改める。字体に関する異同は注記しない。

序一 (清話問答四十條)

- 01-1 gūnin be tuwabume yabun be iletulerengge. (1a1)
考え を 見させ 行い を 表すこと
- 01-2 gisun akū oci. (1a1)
言葉 ない ならば
- 01-3 goro tutabume muterakū ofi. (1a2)
永く 残すこと できない ので
- 01-4 gūnin funiyagan bisire agusa (1a2)
考え 思慮 ある 貴兄達
- 01-5 urunakū gisun hese be kemungge giyangga. (1a3)
必ず 言葉 遣い に 節度あること 尤もだ
- 01-6 mudan urgen be getuken tomorhon obufi. (1a3-4)
音 区別 を 正確で 明確に して
- 01-7 terei yabun de nonggibumbi. (1a4)
その 行い に 加えられる
- 01-8 manju hergen tongga bime. (1a4-5)
満洲 文字 少なく あつて
- 01-9 gaiha mudan labdu. (1a5)
伴う 音 多い
- 01-10 gisun kemungge bime. (1a5)
言葉 節度 あつて
- 01-11 baktaka gūnin onco. (1a6)
収めた 考え 広い
- 01-12 beyebe dasafi. (1a6)
自身を 修め
- 01-13 juse deote be hūwašabume tacibure. (1a6-1b1)
子達 弟達 を 育てて 教える
- 01-14 boo be teksilefi. (1b1)
家 を 整え
- 01-15 cooha irgen be tuwancihiyame yarhūdarangge. (1b1-2)
軍 民 を 正しくし 導くこと
- 01-16 daci nikan bithede anabuhakūbi. (1b2)
元々 漢の 書物に 負けていなかった
- 01-17 bi agu i emgi coohai bade bifi. (1b3)
私 貴兄 と 共に 軍の 所において

- 01-18 largin mangga be uhelehe. (1b3-4)
 困 難 を 共にした
- 01-19 agu banitai ujen fisin de. (1b4)
 貴兄 性格 重 厚 で
- 01-20 geli beyebe ilibure dasara kicen bifi. (1b4-5)
 また 自身を 立て 修める 能力 あって
- 01-21 amba baita de teisulefi gūnin duriburakū. (1b5-6)
 大きな 事 に 出逢って 考え 奪われず
- 01-22 giyan fiyan i obume. (1b6)
 順序 通り に して
- 01-23 elehun sulfa baita akūi adali gamara jakade. (1b6-2a1)
 平然と 自然に 事 ない 様に 執務する ので
- 01-24 labdu ujeleme gūnin faliha. (2a1)
 大いに 重く 考え 刻んだ
- 01-25 emu inenggi. (2a1-2)
 一 日
- 01-26 agu dehi meyen i bithe be tucibufi. (2a2)
 貴兄 四十 条 の 書 を 出して
- 01-27 mini šutucin be gaima alaha bade. (2a2-3)
 私の 序 を 取ると 告げた ので
- 01-28 ere mini coohai bade jifi. (2a3-4)
 これ 私の 軍の 所 に 来て
- 01-29 šolo be tuwame banjibuha. (2a4)
 暇 を 見て 作った
- 01-30 manju gisun dalbade nikan hergen ashafi. (2a4-5)
 満洲 語 傍らに 漢 字 付けて
- 01-31 juse omosi be tacibure jalin arahangge sembi. (2a5-6)
 子達 孫達 に 教える ために 書いたもの という
- 01-32 bithe be fuhašame tuwaci. (2a6)
 書物 を 仔細に 見ると
- 01-33 gisun meyen i teile akū. (2a6-2b1)
 言葉 条 だけ でなく
- 01-34 jurgan giyan be tucibuhe ba ambula. (2b1)
 条理 義理 を 教えた 所 多い

- 01-35 gisun serengge. (2b1)
言葉 というもの
- 01-36 mujilen i jilgan. (2b2)
心 の 声
- 01-37 yabun i temgetu kai. (2b2)
行いの 印 だぞ
- 01-38 tacire juse ulhime gaifi. (2b2-3)
学ぶ 子達 会 得して
- 01-39 songkolome yabuci. (2b3)
真似して 行えば
- 01-40 manjurara be urebumbi sere anggala. (2b3)
満洲語を話すのに 習熟する だけ でなく
- 01-41 beyede labdu niyececun bisire be ai hendure. (2b4)
自身に 大いに 裨益 あること を 何と 言うべき
- 01-42 agui tacin fonjin. (2b4-5)
貴兄の 学 問
- 01-43 tebuhe gūnin. (2b5)
宿した 考え
- 01-44 yabuha baita. (2b5)
行った 事
- 01-45 urui siden cisu de baitangga tusangga obure hing sere uneggi be. (2b5-6)
いつも 公 私 に 有用で 利益あるもの とする 一心 な 真心を
- 01-46 ereni inu majige seci ombi. (2b6-3a1)
これで また 少し 言うこと できる
- 01-47 ede šutucin arafi buhe. (3a1)
ここで 序 作り 与えた
- 01-48 abkai wehiyehe i orin ilaci aniya. (3a2)
乾 隆 の 二十 三 年
- 01-49 suwayan tasha i niyengniyeri. (3a2-3)
戊 寅 の 春
- 01-50 yunggui araha.. (3a3)
yunggu の 作ったもの

序二 (滿漢合璧四十條)

- 02-1 badarangga doro i jai aniya juwe biyade
光 緒 の 二 年 二 月 に
光緒二年二月奉 (1a1)
- 02-2 amban jiyanggiyūn jakūn gūsai alban tacikūi baita be kubuhe fulgiyan
臣 将軍 八 旗の 官 学の 事務に 鑲 紅
都軍憲將八旗官學事務委派鑲紅 (1a2)
- 02-3 kubuhe lamun i juwe gūsai gūsai da mujingge be tucibufi
鑲 藍 の 二 旗の 旗の 首領 穆精額 を 派遣し
鑲藍二旗協領穆精額 (1a3)
- 02-4 icihyanjame gamara de.
処理し 片付ける 時
經理 (1a3-4)
- 02-5 baicaci alban tacikūi daci foloho bithei undehen i dorgide
調べると 官 学の 本来 刊行された 書の 板木 の 中に
査得官學原刊書板内有 (1a4-5)
- 02-6 dehi meyen i bithei undehen niyame efujerengge jaci labdu.
四十 条 の 書の 板木 朽ちて 壊れるもの 甚だ 多い
四十條一書板片朽爛過多 (1a2-1b1)
- 02-7 orin funcere aniya de isitala.
二十 余る 年 に 至るまで
至二十餘年 (1b1)
- 02-8 umai šuwaselahakū.
全く 印刷されなかった
並未刷印 (1b1)
- 02-9 geren bithei niyalma de sartabume tookaburahū seme.
多くの 文 人 に 遅らせ 手間取らせるのではと
恐有悞於諸生 (1b2)
- 02-10 tuttu bošokū hiyangšui. šuwangsiyang. enceng. enšui. lingkeng. elhebu.
そこで 領催 祥瑞 雙祥 恩承 恩瑞 靈康 額勒赫佈
用是令領催祥瑞雙祥恩承恩瑞靈康額勒赫佈 (1b2-3)
- 02-11 ubaliyambure tacibukū ijishūn. sithūngga de afabufi hacihiyame
翻訳の 教官 依濟斯渾 錫特渾阿 に 命じ 勸めて
繙譯教習依濟斯渾錫特渾阿 (1b3-4)

- 02-12 faksi be gajifi dahūme folobuha bihe.
職人を召して再度刻させていた
召諸梓人重行刊刻去後 (1b4-5)
- 02-13 te badaranga doro i duici aniya duici biyade wajifi.
今光緒の四年四月に終わり
今光緒四年四月刊刻已竣 (1b5-2a1)
- 02-14 šuwaselabufi geren tacikūi jusei hūlara de tusa obumbime.
印刷させ多くの学校の子達が読むのに利益として
刷出以資諸生受讀 (2a1-2)
- 02-15 enteheme goidara de tutabuhabi.
永遠に久しくなるのに残したのだ
而垂永久也 (2a2-3)
- 02-16 tuttu ofi šutucin araha..
そうなので序作った
是為序 (2a3)

本文

- 1 ujui meyen.
第一の条
第一條 (1a1)
- 1-1 age simbe tuwaci.
兄君を見ると
阿哥看你 (1a2)
- 1-2 se asigan¹ bicibe.
歳若いけれども
雖然年輕 (1a2)
- 1-3 sure banjihabi.
賢く生きている
生的伶俐 (1a2-3)
- 1-4 amaga inenggi ai de isinara be sarkū.
後日何に及ぶかを知らない
量不透日後到什麼地步 (1a3)

¹ asigan : 滿漢合璧本は asihan に作る。

- 1-5 damu ere sidende ai gese bengsen taciha be donjire unde.
ただ この 間に どの 様な 技芸 学んだか を 聞いて いない
但目下不曾聽見學的是何等本事 (1a4-5)
- 1-6 ○ niyalma seme banjifi.
人 として 生きて
生成箇人 (1a5)
- 1-7 bengsen tacire be hono ai sere.
技芸 学ぶこと を なお 何 と言う
學本事還筭不得什麼 (1a5-1b1)
- 1-8 damu beyebe ilibure beyei yabure doro.
ただ 自身を 立たせ 自身で 行う 道理
但是立身行己的道理 (1b1-2)
- 1-9 aibe nenden obufi ilhi aname ibedere be.
何を 先に して 順序 通りに 前進するか を
畢竟以甚麼爲先按着層次前進 (1b2)
- 1-10 tacibure be baimbi.
教えること を 求める
求教導 (1b3)
- 1-11 ○ donjihangge amba kai.
聞いたこと 大きい ぞ
問的大 (1b3)
- 1-12 beyebe ilibure beyei yabure doro.
自身を 立たせ 自身で 行う 道理
立身行己的道理 (1b3-4)
- 1-13 emu gisun de wacihiyame muterakū.
一 言 で 尽くすこと できない
不是一言能盡的 (1b4-5)
- 1-14 jalan i baita.
世間 の 事
世間的事 (1b5)
- 1-15 amba ajige adali akū bicibe.
大 小 同様で ない けれども
雖大小不得一樣 (1b5-2a1)

- 1-16 hacin tome emu banjinara giyan bi.
種類 ごとに 一つ 生まれる 理 ある
件件有箇自然的理 (2a1)
- 1-17 tere giyan be sibkime mohobuci.
その 理 を 究め 追求すれば
要肯窮究那箇理 (2a1-2)
- 1-18 baharakū sere ba akū.
できない という 所 ない
沒有不得的 (2a2)
- 1-19 aika mujilen be baitalarakū oci.
もしも 心 を 用いない ならば
若不肯用心 (2a3)
- 1-20 sara bahanarangge aide nonggibumbi.
知識 得ること 何で 伸びる
知識何以得長 (2a3-4)
- 1-21 fudz hendume.
夫子 言うには
子曰 (2a4)
- 1-22 inenggidari ebitele jeme.
毎日 飽きるまで 食べて
飽食終日 (2a4-5)
- 1-23 mujilen be baitalara ba akū oci.
心 を 用いる 所 ない ならば
無所用心 (2a5)
- 1-24 mangga kai sehebi.
難しい ぞ と言っている
難矣哉 (2a5-2b1)
- 1-25 unenggi ere mujilen be jirgaburakū baitalaki seci.
本当に この 心 を 樂にさせず 用いたい ならば
若果把這心不間²着要用他 (2b1-2)
- 1-26 uthai jaka be hafure sarasu de isibure be kiceme deribu.
即ち 物 に 通じる 知 に 及ぼすことを 努力し 始めよ
可就在格物致知上做起功夫來 (2b2-3)

² 間：滿漢合璧本は「間」に作る。

- 1-27 hūsutuleme goidahai.
力を尽くし 久しくなったまま
用力日久 (2b3)
- 1-28 emgeri hafuka de eiten de genggiyen ome mutere bade.
一度 通じた 時 すべてに 明るく なること できる のに
一旦通達了的時節凡百的都可以能彀透徹 (2b3-4)
- 1-29 ibedeme tacire jalin fonjire be baibumbio..
前進し 学ぶ 理由 問うこと を 必要とするか
前進的工夫還須問嗎 (2b4-5)
- 2 jai meyen.
第二の 条
第二條 (3a1)
- 2-1 age si manjurame bahanambio.
兄 君 滿洲語を話すこと できるか
阿哥你會說滿洲話嗎 (3a2)
- 2-2 ○ te tacime gisurembi.
今 学んで 話している
現今學着說呢 (3a2)
- 2-3 ○ si angga de tacimbi sere gojime.
君 口 で 学ぶ という けれども
你口裏³說是學 (3a3)
- 2-4 tuwaci asuru kicerakū.
見れば あまり 努力しない
看來不甚用功 (3a3-4)
- 2-5 manju gisun serengge.
滿洲 語 というもの
滿洲話 (3a4)
- 2-6 manju halangga niyalma i teisu dorgi urunakū bahanaci acarangge.
滿洲 族の 人 の 職分 中で 必ず できる べきもの
是滿洲們分内必該會的 (3a4-5)

³ 裏：滿漢合璧本は「裡」に作る。

- 2-7 ureburakū oci ojarahū kai.
 熟練させない では だめだ ぞ
 若不練熟使不得呢 (3a5-3b1)
- 2-8 erin kemu geri feri⁴.
 時 一刻 忽 忙だ
 光陰迅速 (3b1)
- 2-9 šun biya homso i adali.
 日 月 梭 の 様
 日月如梭 (3b1-2)
- 2-10 saikan kice.
 ちゃんと 努力せよ
 好好的用功 (3b2)
- 2-11 niyalma⁵ funde hūsutuleme muterakū.
 人 代わりに 力を尽くすこと できない
 人不能替你用力 (3b2-3)
- 2-12 ume beyebe sartabure..
 決して 自身を 遅らせるな
 不要耽擱了自己 (3b3)
- 3 ilaci meyen.
 第三の 条
 第三條 (3b4)
- 3-1 age si boode ainambi.
 兄 君 家で 何をする
 阿哥你在家作什麼 (3b5)
- 3-2 ○ bithe hūlambi.
 書物 読む
 讀書 (3b5)
- 3-3 ○ ai hacin i bithe hūlambi.
 何の 種類 の 書物 読む
 讀什麼書 (3b5-4a1)

⁴ feri : 滿漢合璧本は fari に作る。

⁵ niyalma : 滿漢合璧本はこの後に sini を有する。

- 3-4 ○ inenggi de oci nikan bithe hūlambi.
日中 であれば 漢 書物 読む
日裏讀漢書 (4a1-2)
- 3-5 yamjiha manggi. manju bithe hūlambi.
暮れた 後 満洲 書物 読む
晩間念満洲書 (4a2)
- 3-6 ○ sini ere se de.
君の この 歳 で
你這箇年紀 (4a3)
- 3-7 jing tacire erin.
正に 学ぶ 時
正是學的時候 (4a3)
- 3-8 halukan etume ebime jeme.
暖かく 着て 飽きて 食べ
飽食煖衣的 (4a3-4)
- 3-9 gūnin fayara hacin akū.
心 費やす 場所 ない
沒有費心的地方 (4a4)
- 3-10 bithe hūlara be saci.
書物 読むこと を 知れば
知道該念書 (4a4-5)
- 3-11 ai gisurere babi.
何 話す 所ある
有什麼說處呢 (4a5)
- 3-12 damu ume angga šan de teile kicere..
ただ 決して 口 耳 で だけ 努力するな
只不要徒在口頭耳邊用功夫 (4a5-4b1)
- 4 duici meyen.
第四の 条
第四條 (4b2)
- 4-1 age sini boode manju sefu solihabio.
兄 君の 家に 満洲 師匠 招いているか
阿哥你家裏請下満洲師傅了嗎 (4b3)

- 4-2 ○ niyaman gucu de yandufi baiha bihe.
親戚 友人 に 頼んで 求めて いた
曾經⁶煩親友們尋訪⁷ (4b3-4)
- 4-3 bahakū ofi.
得なかつた ので
沒有得 (4b4)
- 4-4 solire unde.
招いて いない
尚未請呢 (4b4-5)
- 4-5 ○ tuttu oci. sini manju bithe bahanahangge⁸.
そう ならば 君の 満洲 書物 できたこと
若是那樣你學會的滿洲書 (4b5-5a1)
- 4-6 weci tacibuha.
誰から 教わつた
是那箇教的 (5a1)
- 4-7 ○ ai gelhun akū bahanambi sembi.
なぜ 敢え て できる という
怎敢說是會呢 (5a1)
- 4-8 yasai juleri gisun.
目の 前の 話
眼面前的話 (5a2)
- 4-9 muwašame ulhirengge.
大雜把に 分かること
粗懂得些兒 (5a2)
- 4-10 unggata i gisurere be donjime.
長老達 の 話すの を 聞いて
是聽着長輩們說話 (5a2-3)
- 4-11 sarkū babe fonjime.
知らない 所を 尋ね
不知道的問問 (5a3)

⁶ 曾經：清話問答本漫漶につき、この箇所は滿漢合璧本による。

⁷ 尋訪：滿漢合璧本は「訪來」に作る。

⁸ bahanahangge：清話問答本漫漶につき、この箇所は滿漢合璧本による。

- 4-12 inenggidari ejeme gaihange.
毎日 書き 取ったこと
日毎⁹記下的 (5a3-4)
- 4-13 sefu baha bici.
師匠 得て いたなら
若是得了師傅 (5a4)
- 4-14 hono majige yebe bihe..
更に 少し 良く あった
或者還好些兒哩 (5a4-5)
- 5 sunjaci meyen.
第五の 条
第五條 (5b1)
- 5-1 age sini nikan sefu. ya ba i niyalma.
兄 君の 漢人 師匠 どの 所 の 人
阿哥你的漢先生是那裏人 (5b2)
- 5-2 ○ mini sefu julergi goloi niyalma.
私の 師匠 南 地方の 人
我師傅是南邊人 (5b2-3)
- 5-3 ○ tacihange antaka.
学問 どうか
學問何如¹⁰ (5b3)
- 5-4 ○ irgebun irgeburengge ini teile.
詩 作ること 彼 だけ
詩作的儘是他的分兒 (5b4)
- 5-5 šu fiyelen de umesi sain.
文 章 に 非常に 良い
文章上好的狠 (5b4-5)
- 5-6 nomun suduri de ureshūn.
經 史 に 精通している
經史稀熟 (5b5)

⁹ 日毎：滿漢合璧本は「毎日」に作る。

¹⁰ 何如：滿漢合璧本は「如何」に作る。

- 5-7 yarhūdame tacibure faksi teile akū.
導いて 教えること 巧みな だけ でなく
不但引誘教訓的巧 (5b5-6a1)
- 5-8 nambuha be tuwame giyangname ulhibumbi..
出逢ったもの を 見て 解説し 理解させる
遇見什麼就講給知道 (6a1-2)
- 6 ningguci meyen.
第六の 条
第六條 (6a3)
- 6-1 age si ama aja i kesi de.
兄君父 母の運に
阿哥你在父母運裏 (6a4)
- 6-2 ai joboro hacin bi.
何 憂える こと ある
有什麼憂愁的事 (6a4-5)
- 6-3 bithede kiceci acara be gisurere ba akū.
書物で 努力する べきこと を 言う 所 ない
書上用功是不消說的了 (6a5-6b1)
- 6-4 coohai erdemu de. inu gūnin weriṣefi tacici acambi.
兵の 術 ても 心 確かめ 学ぶ べきだ
武備上也該留心習學 (6b1-2)
- 6-5 ume enenggi sehei cimari.
決して 今日 と言ったまま 明日
不可今日推明日 (6b2)
- 6-6 biya sehei aniya. tookabunakū aliyame gūnire.
月 と言ったまま 年 遅らせるや否や 後 悔するな
這箇月等那箇年耽悞了纔後悔 (6b2-3)
- 6-7 dekdeni gisun.
諺の 言葉
嘗言說 (6b3)
- 6-8 jancuhūn be buyeci.
甘いもの を 欲するなら
要喫甜的 (6b4)

- 6-9 neneme gosihon be baisu.
 先に 苦いものを 求めよ
 先嘗¹¹ 苦的 (6b4)
- 6-10 jirgara be buyeci.
 安楽 を 欲するなら
 要圖安逸 (6b4-5)
- 6-11 neneme beyebe suilabu sehebi.
 先に 自身を 苦しめよ と言っている
 先勞筋力 (6b5)
- 6-12 beyede tacime gaici.
 自身で 学び 取れば
 自己學得的 (6b5-7a1)
- 6-13 beyei erdemu beye derengge dere.
 自身の 才能 自ら 輝く だろう
 是自己的本領自己光彩 (7a1)
- 6-14 we aika siningge be durime gamame mutembio.
 誰 まさか 君のものを 奪って 持ち去ること できるか
 誰還能奪得了你的去嗎 (7a1-2)
- 6-15 ○ tacibuhangge umesi inu.
 教えたこと 全く そうだ
 教導的狠是 (7a2-3)
- 6-16 gingguleme ejefi kiceki..
 謹んで 覚えて 努力しよう
 謹記着奮勉 (7a3)
- 7 nadaci meyen.
 第七の 条
 第七條 (7a4)
- 7-1 age si gabtame bahanambio.
 兄 君 射ること できるか
 阿哥你會射箭嗎 (7a5)

¹¹ 嘗：滿漢合璧本は「嚐」に作る。

- 7-2 ○ tacime gabtambi.
 学んで 射る
 學着射 (7a5)
- 7-3 ○ tungken goirengge antaka.
 標的 当たること どうか
 鼓子着的何如 (7a5-7b1)
- 7-4 ○ toyon bahakū dade toktobume murerakū.
 正確さ 得なかった 上に 定めること できない
 不得準頭又定不住 (7b1)
- 7-5 uksalarangge geli bolgo akū ojoro jakade.
 放つこと また 綺麗で なくなる ので
 撒放的更不乾淨 (7b2)
- 7-6 talu de inu goicibe.
 たま に また 当たっても
 雖偶然也撞的着 (7b2-3)
- 7-7 jiduji jorin baharakū.
 結局 狙い 得られない
 到底拿不準 (7b3)
- 7-8 ○ tuwaci sini hasutai gabtarangge.
 見れば 君の 左手で 射ること
 看你的左撇¹²子射的 (7b3-4)
- 7-9 elemangga narhūn.
 かえって 精確だ
 倒細緻 (7b4)
- 7-10 da tolome goimbi.
 命 中して 当たる
 箭箭着 (7b4)
- 7-11 damu gunirere tabcilabure jadaha bi.
 ただ 緩める 袖に擦る 癖 ある
 只是有吐信子打袖子的毛病 (7b5)
- 7-12 ○ niyamniyame mutembio.
 馬上射 できるか
 能射馬箭嗎 (7b5)

¹² 撇：滿漢合璧本は「撒」に作る。

- 7-13 ○ morin de kemuni gelerakū.
馬 で まだ 恐れない
馬上還不怯 (8a1)
- 7-14 arkan yoro tucibume mutecibe.
何とか 矢じり 出すこと できても
膿着放得出飽頭去 (8a1-2)
- 7-15 morin sindara bargiyara kemun be baharakū.
馬 放つ 収める 規則 を 得ない
領馬収馬的遲急不得 (8a2)
- 7-16 dosirahū milararahū seme gūnin gaisilabure jakade.
入るのでは 広がるのでは と 心 奪われる ので
心裡墊着怕畏了張了 (8a3)
- 7-17 urui momoršombi.
ひたすら あくせくする
只是忙促 (8a4)
- 7-18 mahala be tomortai goime muterakū.
帽子 に 正しく 当たること できない
不能正中帽子 (8a4)
- 7-19 ○ ere eshun haran.
これ 未熟 の故
這是生的原故 (8a5)
- 7-20 urehe manggi.
熟した 後で
熟了的時節 (8a5)
- 7-21 eiten de jabdumbi.
すべて に きちんとする
件件都從容 (8a5)
- 7-22 goire teile akū..
当たる だけ でない
還不单在着的上頭呢 (8b1)
- 8 jakūci meyen.
第八の 条
第八條 (8b2)

- 8-1 age si bithe hūlara šolo de ainambi.
兄 君 書物 読む 暇 に 何をする
阿哥你念¹³書の閒工夫作什麼 (8b3)
- 8-2 ○ efimbi.
遊ぶ
玩耍 (8b4)
- 8-3 ○ adarame efimbi.
どうやって 遊ぶ
怎樣玩耍 (8b4)
- 8-4 ○ eici hergen arambi.
或いは 文字 書く
或者寫字 (8b4)
- 8-5 ○ takasu.
ちょっと待て
且住 (8b5)
- 8-6 bi simbe mohobuki.
私 君を 問い詰めたい
我難一難你着 (8b5)
- 8-7 lasihire hergen¹⁴ gūnici si arame mutembi.
草 書 思えば 君 書くこと できる
草字想来你是能寫的 (8b5-9a1)
- 8-8 fukjingga hergen sidengge hergen arame mutembio.
篆 書 隸 書 書くこと できるか
篆字八分書寫的来嗎 (9a1-2)
- 8-9 ○ ere juwe hacin i hergen arame bahanarakū.
この二 種類 の 文字 書くこと できない
這兩様字不會寫 (9a2-3)
- 8-10 damu ginggulere hergen. gidara hergen be tacime arambi.
ただ 楷 書 行 書 を 学んで 書く
只是學寫楷書行書 (9a3-4)

¹³ 念：滿漢合璧本は「唸」に作る。

¹⁴ hergen：滿漢合璧本は herhen に作る。

- 8-11 jai de oci. tacime nirugan nirumbi.
更には 学んで 絵 描く
再就是學着畫畫 (9a4)
- 8-12 kituhan fithembi.
琴 弾く
撻琴 (9a5)
- 8-13 tonio sindambi.
囲碁 指す
下圍碁 (9a5)
- 8-14 akūci beri tatambi.
でなければ 弓 引く
不然就拉弓 (9a5)
- 8-15 tanggilambi.
弾弓をする
打弹弓 (9b1)
- 8-16 morin fiyelembi.
馬 曲乗りする
騙馬 (9b1)
- 8-17 beikuwen erin de oci.
寒い 時 には
到冷天的時候 (9b1)
- 8-18 booi jusei baru mumuhu dengniyeme. jafunume efire mudan inu bi..
家の 子達に 向かい 蹴球 奪い合い 相撲を取り 遊ぶ 機会 も ある
全家下小子們搶行頭擊跣玩的遭數也有 (9b1-3)
- 9 uyuci meyen.
第九の 条
第九條 (9b4)
- 9-1 age simbe tuwaci.
兄 君を 見れば
阿哥看你 (9b5)
- 9-2 erdemu bengen tacire de amuran.
才能 技芸 学ぶの が 好きだ
才幹本事上是好學的 (9b5)

- 9-3 tuttu seme.
 そう であっても
 固然是這樣 (10a1)
- 9-4 tacire hacin.
 学ぶ 種類
 學習一道 (10a1)
- 9-5 da dube be bodorakū.
 本 末 を 考えず
 若不論箇本末 (10a1)
- 9-6 nenden amala be ilgarakū oci.
 先 後 を 区別しない ならば
 不分別箇先後 (10a2)
- 9-7 inu ojarahū.
 また だめだ
 也使不得 (10a2)
- 9-8 yabun serengge da.
 行い というもの 本
 品行是本 (10a3)
- 9-9 bengsen serengge dube.
 技芸 というもの 末
 本事是末 (10a3)
- 9-10 aika dube be nenden.
 もしも 末 を 先
 若把末爲先 (10a3-4)
- 9-11 da be amala obure ohode.
 本 を 後に する としたら
 以本爲後 (10a4)
- 9-12 bengsen bisire gojime.
 技芸 ある けれども
 就是有了本事 (10a4-5)
- 9-13 yabun sain akū oci.
 行い 良く ない ならば
 沒有品行 (10a5)

- 9-14 erdemu bengsen ci aname.
才能 技芸 で さえも
連才幹本事 (10a5-10b1)
- 9-15 hono gūtubumbi kai.
なお 辱める ぞ
還玷辱了呢 (10b1)
- 9-16 ○ sini leolehengge umesi inu.
君の 論じたこと 大変 正しい
你議論的狠是 (10b1-2)
- 9-17 fudz dz gung de ulhibuhe bade.
夫子 子貢 に 言い含めた 所に
孔子答子貢有云 (10b2)
- 9-18 gisun i onggolo yabufi.
言葉 の 前に 行い
先行其言 (10b2-3)
- 9-19 amala dahabumbi sehebi.
後に 従わせる と言っている
而後從之 (10b3)
- 9-20 gūnici sini beye dursuleme yabufi tusa serebuhe¹⁵.
思うに 君の 身体 体験して 行い 利益 現れた
想来你是身體力行有了效驗的 (10b3-4)
- 9-21 mende durun tuwakū obure be buyere..
私達に 規範 手本 とすること を 欲する
願給我們作個規模樣子 (10b4-5)
- 10 juwanci meyen.
第十の 条
第十條 (11a1)
- 10-1 age si hiyoošulara doro be akūmbume mutembio.
兄 君 孝行する 道理 を 尽くすこと できるか
阿哥你能盡孝道嗎 (11a2)

¹⁵ serebuhe : 滿漢合璧本は serembihe に作る。

- 10-2 ○ hiyoošulara doro.
 孝行する 道理
 孝順的道理 (11a3)
- 10-3 bi kemuni hafu ulhire unde.
 私 まだ 徹底して 悟っていない
 我還不深曉得呢 (11a3)
- 10-4 damu ama eme be urgunjebure be gūnime.
 ただ 父 母 を 喜ばせること を 考えて
 但只是存着心求父母的歡喜 (11a4)
- 10-5 ama eme i tacibuha gisun be.
 父 母 の 教えた 言葉 を
 父母教的話 (11a4-5)
- 10-6 gelhun akū jurcerakū.
 敢え て 逆らわない
 不敢違悖 (11a5)
- 10-7 afabuha baita be.
 命じた 事 を
 交的事 (11b1)
- 10-8 gelhun akū oihorilarakū.
 敢え て 疎かにしない
 不敢疎忽 (11b1)
- 10-9 cira mangga sere gisun de.
 色 難しい という 言葉 に
 色難的分兒上 (11b1-2)
- 10-10 haminame muterakū bicibe.
 近づくと できない けれども
 固然到不去 (11b2)
- 10-11 ere leolen be gūnin de tebuhei bi.
 この 議論 を 心 に 銘じたまま ている
 這箇議論心裡狠存着哩 (11b2-3)
- 10-12 ○ sini gisurehe be tuwaci.
 君の 言ったこと を 見ると
 你這話上看起來 (11b3-4)

- 10-13 hiyoošun de mutere niyalma.
孝行 が できる 人
是能毅孝順的人 (11b4)
- 10-14 biñhede henduhengge.
書物に 言ったこと
書上說的¹⁶ (11b4)
- 10-15 hiyoošun serengge.
孝行 というもの
孝者 (11b5)
- 10-16 ejen be uilerengge.
君主 に 仕えること
所以事君也 (11b5)
- 10-17 julgei niyalma i gisun.
昔の 人 の 言葉
古人云 (11b5-12a1)
- 10-18 tondo amban be hiyoošungga juse de baisu sehe balame.
忠 臣 を 孝行な 子達 に 求めよ と言った けれども
求忠臣於孝子之門 (12a1-2)
- 10-19 amaga inenggi gurun boode baitalabuci.
後 日 国 家に 用いられ
將來爲國家所用 (12a2)
- 10-20 urunakū hūsun be. wacihiyame faššame mutembi.
必ず 力 の 限り 努力すること できる
必是能竭力報效的 (12a3)
- 10-21 yala emu amba tetun kai..
誠に 一人の 大 器 だぞ
誠然是箇大器 (12a3-4)
- 11 juwan emuci meyen.
第十 一の 条
第十一條 (12a5)

¹⁶ 的：滿漢合璧本はこの一字を欠く。

- 11-1 age si deocilere doro be sambio.
兄 君 弟として仕える 道理 を 知っているか
阿哥你知道爲弟的道理嗎 (12b1)
- 11-2 deocilere doro be.
弟として仕える 道理 を
爲弟的道理 (12b1-2)
- 11-3 bi jorime gisureme muterakū.
私 指して 話すこと できない
我不能指說出來 (12b2)
- 11-4 ahūta be kundulere be sambi.
兄達 を 敬うこと を 知っている
知道尊敬兄長 (12b2-3)
- 11-5 ahūta i giyangga gisun be singgetei ejeme.
兄達 の 理のある 言葉 を 会得したまま 記憶し
兄長們的理學言論發狠的記着 (12b3-4)
- 11-6 doronggo yabun be.
端正な 行い を
端方品行 (12b4)
- 11-7 hing seme alhūdame.
一 心に 倣い
勉力去效法 (12b4)
- 11-8 gelhun akū dabašarakū heolederakū.
敢え て 驕らない 怠らない
不敢僭妄怠慢¹⁷ (12b5)
- 11-9 ahūta senggime deote kundu.
兄達 友愛で 弟達 恭敬だ
兄友弟恭的 (12b5-13a1)
- 11-10 keb kab haji hūwaliyasun i acabumbi.
仲 良く 親しく 柔和 に 和睦させる
親親熱熱湊着和睦 (13a1)
- 11-11 ○ deocilere doro.
弟として仕える 道理
爲弟的道理 (13a2)

¹⁷ 慢：滿漢合璧本は「惰」に作る。

- 11-12 sini ere leoren ci tucinerakū.
君の この 議論 から 出ない
不出你這議論 (13a2)
- 11-13 irgebun i nomun de henduhengge.
詩 の 経 に 言ったこと
詩云 (13a3)
- 11-14 ahūn deo hebengge oci.
兄 弟 従順 ならば
兄弟既翁 (13a3-4)
- 11-15 hūwaliasun urgun bime sebjen.
柔和 喜び であり 楽しみ
和樂且耽¹⁸ (13a4)
- 11-16 sini booi gubci acambi.
君の 家の すべて 和睦する
宜爾室家 (13a4-5)
- 11-17 sini juse sargan urgunjembi sehebi.
君の 子達 妻 楽しむ と言っている
樂爾妻帑¹⁹ (13a5)
- 11-18 ahūn deo sain i acaci.
兄 弟 良く 和睦すれば
兄弟們若是和好了 (13b1)
- 11-19 sain ba ambula.
良い 所 多い
好處多着呢 (13b1)
- 11-20 ere irgebun i gisun.
この 詩 の 言葉
這詩句的話 (13b2)
- 11-21 hono wacihiyabume muterakū.
まだ 完結させること できない
還說不盡 (13b2)

¹⁸ 耽：滿漢合璧本は「耽」に作る。

¹⁹ 帑：滿漢合璧本は「帑」に作る。

- 11-22 suweni boode banjire simengge be.
君達の 家で 暮らし 賑やかなの を
你們家過日子狠熱鬧 (13b3)
- 11-23 donjifi goidaha.
聞いて 久しくなった
聽見的久了 (13b3)
- 11-24 ere dekjire todolo.
これ 榮える 兆し
這是興騰的兆頭 (13b4)
- 11-25 ja de uttu ome muterakū kai..
容易 に こう なること できない ぞ
不是容易能彀的呢 (13b4)
- 12 juwan juweci meyen.
第十 二の 条
第十二條 (13b5)
- 12-1 age si gungge gebu be gaiki seci.
兄 君 功 名 を 取りたい ならば
阿哥你要取功名 (14a1)
- 12-2 bithede kicerakū oci.
書物で 努力しない ならば
不在書上發奮 (14a1-2)
- 12-3 hafan jergi sinde isinara aibi.
官 職 君に 至ること なぜある
官職如何到了你身上呢 (14a2)
- 12-4 ○ mini donjiha bade.
私の 聞いた 所に
我聽見說 (14a3)
- 12-5 bithe hūlarangge. doro giyan be ulhire jalin.
書物 読むこと 道 理 を 悟る ため
讀書為的是明白道理 (14a3-4)
- 12-6 hono gungge gebu teile akū.
なお 功 名 のため でない
還不專在功名上 (14a4)

- 12-7 kiceme tacirakū oci.
努力して 学ばない ならば
若不勤學 (14a4-5)
- 12-8 beyebe dasame boo be teksileme muterakū bade.
自身を 修め 家 を 整えること できない のに
脩身齊家尚且不能 (14a5-14b1)
- 12-9 hafan bahakini.
官 得るがよい
就得箇官職 (14b1)
- 12-10 ai be jafafi gurun boo de hūsun akūmbumbi.
何 を 持って 国 家 に 力 尽くす
將什麼與國家出力呢 (14b1-2)
- 12-11 ○ sini ere gisun donjire de icangga.
君の この 言葉 聞くの に 適している
你這箇話受聽 (14b2-3)
- 12-12 adarame gisun de acabume faššara be tuwaki..
どの様に 言葉 に 合わせて 努力するか を 見たい
且看怎樣合着話上扒結 (14b3-4)
- 13 juwan ilaci meyen.
第十 三の 条
第十三條 (14b5)
- 13-1 age sini cira be tuwaci.
兄 君の 顔 を 見れば
阿哥看你的面容 (15a1)
- 13-2 neneheci labdu tulejehe.
前より とても 太った
比先前狠發福了 (15a1-2)
- 13-3 ere ucuri ainu fuhali dere yasa sabuhakū.
この 頃 なぜ 全く 容 貌 見なかった
這一向怎麼總不見箇面兒 (15a2-3)
- 13-4 minde šolo akū ofi tuwanjihakū.
私に 暇 ないので 見に来なかった
我沒有工夫不曾来看望 (15a3)

- 13-5 ○ **sinde baita largin be.**
君に 用事 煩瑣なの を
你的事情繁 (15a4)
- 13-6 **bi sarkū sere ba akū.**
私 知らない という 所 ない
我不是不知道 (15a4-5)
- 13-7 **damu muse daci banjire sain bime.**
ただ 我々 元から 付き合い 良く あって
但只是咱們起初相處的既好 (15a5)
- 13-8 **niyaman daribuhabi.**
親しみ 生じている
又係親戚 (15a5-15b1)
- 13-9 **arsari niyalma de duibuleci ombio.**
普通の 人 に 比べること できるか
比得尋常人嗎 (15b1)
- 13-10 **ta seme yabuci acambi.**
休み なく 行く べきだ
該時常的走動着些兒 (15b2)
- 13-11 **jime ohode emu efire hacin deribufi.**
來ることになった時 一つ 遊ぶ 種類 作り
來了的時節尋個玩意兒 (15b2-3)
- 13-12 **ališara be tookabume.**
退屈 を 解いてやり
解解悶 (15b3)
- 13-13 **šuntuhuni tefi gene.**
一日中 座って 行け
坐到日頭落再去 (15b3-4)
- 13-14 **culuk seme jidere.**
不 意に 來る
忽而來 (15b4)
- 13-15 **culuk seme genere oci.**
不 意に 行く ならば
忽而去的 (15b4-5)

- 13-16 tuwara de ehe..
見るのに悪い
不好看 (15b5)
- 14 juwan duici meyen.
第十 四の 条
第十四條 (16a1)
- 14-1 age simbe baibi takara adali.
兄 君を どうやら 知っている 様だ
阿哥你眼熟的狠 (16a2)
- 14-2 bengneli merkime baharakū.
にわか に 思い出すこと できない
急忙想不起来 (16a2-3)
- 14-3 gelhun akū fonjiki. wesihun colo ai.
敢え て 聞きたい 尊い 号 何
敢問尊號叫²⁰甚麼 (16a3)
- 14-4 ○ mini gebu tere.
私の 名前 某
我喚某名 (16a4)
- 14-5 niyalma mimbe tere ama sembi.
人 私を 某 旦那 という
人稱我某字 (16a4)
- 14-6 ○ enenggi jabšan de teisulebuhe be dahame.
今日 幸い に 出逢った の で
今日幸得遇着 (16a5)
- 14-7 elben i boo be eldemubume.
茅葺 の 家 を 輝かせて
到草舍光降光降 (16a5-16b1)
- 14-8 dartai teci ojoroo.
しばらく 座ること できるか
略坐坐使得嗎 (16b1)

²⁰ 叫：滿漢合璧本は「教」に作る。

- 14-9 ○ wesihun beyebe erdemu fulu muten ambula seme.
尊い 身を 才能 秀で 能力 大きい と
尊駕多材多藝 (16b1-2)
- 14-10 aifini donjiha.
かねて 聞いた
聽見的久了 (16b2)
- 14-11 feten sain de.
運 良いので
縁法好 (16b3)
- 14-12 lak seme ucarafi.
ばったり と 出逢って
纔得遇見 (16b3)
- 14-13 ineku hargašara gūnin be tucibume gisureki sembi.
この 仰ぎ見る 心 を 出して 話したい と思う
也要叙叙仰慕的情話 (16b3-4)
- 14-14 damu enenggi majige buyarame baita bi.
ただ 今日 少し 細々と 用事 ある
但是今日有些小事 (16b4-5)
- 14-15 encu ineggi tacibure be baime jiki..
別の 日 教え を 求めに 来たい
另日来請教罷 (16b5-17a1)
- 15 tofohoci meyen.
第十五の 条
第十五條 (17a2)
- 15-1 age sini gisun de.
兄君の 話 で
阿哥因你的話上 (17a3)
- 15-2 bi cohome tere be baime genefi acaha.
私 特に 彼 を 尋ねて 行き 会った
我特去尋着見那個人来 (17a3-4)
- 15-3 acame jaka keb seme.
会った とたんに 仲 良く
一見面就親熱 (17a4)

- 15-4 yala emu sebsingge niyalma.
 誠に一人親しみある人
 實在是箇喜像人 (17a4-5)
- 15-5 sini maktahangge tašan akū.
 君の稱賛したこと偽りない
 你稱賛的不錯 (17a5)
- 15-6 ○ si tuktan acame ofi.
 君初めて会うことになって
 你初次會面 (17b1)
- 15-7 hono sereburakū.
 まだ分からない
 還不覺²¹ (17b1)
- 15-8 bihe bihei goidaha manggi.
 そのまま久しくなった後
 久而久之 (17b1-2)
- 15-9 si teni buyeme guculeki sembikai.
 君やっと気に入って交友したいと思うぞ
 你纔愛與他相與呢 (17b2-3)
- 15-10 tere niyalmai banin elehun sulfa.
 あの人の性格寛大で穏やか
 那個人的性情寛厚裕如 (17b3)
- 15-11 arbušarangge ujen fisin.
 振る舞い重々しく謹厳
 舉動穩重端嚴 (17b3-4)
- 15-12 gisurerengge getuken la li.
 話すこと明確で機敏
 言談明白爽利 (17b4)
- 15-13 heni ambaki akū.
 少しも尊大でない
 一點不大様 (17b4-5)
- 15-14 gaihasu bime giljangga..
 機敏であって寛容だ
 狠服善又體量 (17b5)

²¹ 覺：滿漢合璧本はこの後に「的」を有する。

- 16 juwan ningguci meyen.
第十 六の 条
第十六條 (18a1)
- 16-1 age si se asigan²².
兄 君 歳 若い
阿哥你年紀輕 (18a2)
- 16-2 ilimbahara unde.
慣れて いない
心性未定 (18a2)
- 16-3 gucu guculere de.
友 交友する 時
相與朋友 (18a2-3)
- 16-4 labdu olhošoci acambi.
大いに 用心する べきだ
着實要慎重 (18a3)
- 16-5 yala hendure balame.
誠に 言うこと だが
可是俗語説 (18a3-4)
- 16-6 dabagan deri dabambi.
峠 通って 峠を越える
近硃者赤 (18a4)
- 16-7 lifaga deri lifambi sere.
ぬかるみ 通って 泥にはまる という
近墨者黒 (18a4-5)
- 16-8 talude endebufi.
たまたま だまされて
萬一失錯 (18a5)
- 16-9 ušabu nakū ehe oho sehede.
巻き込まれる や否や 悪く なった としたら
帶累壞了 (18a5-18b1)

²² asigan : 滿漢合璧本は asihan に作る。

- 16-10 kejjine subsi akacun ci guweme muterakū teile waka.
多くのくだらない痛手から免れることできないだけでなく
不但不能免許多的煩惱 (18b1-2)
- 16-11 emu jalan i niyalma fuhali waliyaha se.
一世代の人結局おしまいだと思え
一輩子的人都完了 (18b2)
- 16-12 tuttu ofi. julgei niyalma sonjofi guculembi.
そうなので昔の人選んで交友する
所以古人擇交 (18b3)
- 16-13 sonjombi²³ sere hergen be.
選ぶという文字を
擇之一字 (18b3-4)
- 16-14 ume buksuri tuwara²⁴.
決して曖昧に見るな
別含糊着看²⁵ (18b4)
- 16-15 te bici. muse niyalma be sonjoro be saci.
今では我々人を選ぶことを知れば
即如咱們知道要擇人 (18b4-5)
- 16-16 niyalma muse be sonjoro be inu saci acambi.
人我々を選ぶことをも知るべきだ
更²⁶要知道人也要擇咱們 (18b5-19a1)
- 16-17 eiterecibe gucu serengge. sunja ciktan i dorgide bi.
要するに友というもの五倫の中にいる
總之朋友在五倫之内 (19a1-2)
- 16-18 oihorilaci ojarahū.
疎かにしてはだめだ
忽略不得的 (19a2-3)
- 16-19 bithede guculere doro be leolehe hacin labdu.
書物で交友する道理を論じた種類多い
書上論相與朋友的道理頗多 (19a3-4)

²³ sonjombi : 滿漢合璧本は sonjofi に作る。

²⁴ tuwara : 滿漢合璧本は ojoro に作る。

²⁵ 看 : 滿漢合璧本はこの一字を欠く。

²⁶ 更 : 滿漢合璧本は「便」に作る。

- 16-20 bithede henduhe be jafafi dursuleme yabume muteci.
書物で言ったことを持って手本にして行うことできれば
能穀把書上的話體行起来 (19a4-5)
- 16-21 teni tusa bahambi.
やっと利益得られる
纔有益哩 (19a5)
- 16-22 jai de oci. asihata sukdun etuhun.
更には若者達気力盛んだ
再者年少²⁷の人氣盛 (19a5-19b1)
- 16-23 yobodorakū oci. hono umesi²⁸.
ふざけないならばなおとても
莫若不玩的好 (19b1)
- 16-24 ishunde kundulere. ishunde hajilara oci.
お互いに敬いお互いに愛するならば
彼此相敬相愛 (19b1-2)
- 16-25 goro golmin akū nio.
遠く長くないか
豈不長遠嗎 (19b2)
- 16-26 dere fularara fucere madara oci. ai sain.
顔赤くし怒り膨れるならば何良い
粗了脖子紅了臉有什麼好呢 (19b3)
- 16-27 ○ sini tacibuha be donjifi.
君の教えたことを聞いて
領你的教訓 (19b3-4)
- 16-28 mini sibuhe gūnin.
私の塞がった心
把我的茅塞 (19b4)
- 16-29 gemu neibuhe.
みな開かれた
都開了 (19b4)

²⁷ 年少：滿漢合璧本は「少年」に作る。

²⁸ umesi：滿漢合璧本はこの後に sain を有する。

- 16-30 ufuhu de ulifi. fahūn de falifi.
肺 に 紐を通し 肝 に 結び
牢記在肺腑 (19b5)
- 16-31 targacun obuki..
訓戒 としたい
以為警戒 (19b5)
- 17 juwan nadaci meyen.
第十 七の 条
第十七條 (20a1)
- 17-1 age bi donjici.
兄 私 聞けば
阿哥我聽見 (20a2)
- 17-2 tere gucu ubade deriha de.
あの 友 ここを 通った 時
那個朋友在這裏逕過 (20a2)
- 17-3 si emu erin i buda.
君 一 回 の 飯
你連一頓便飯 (20a3)
- 17-4 inu ulebuhekū.
また 食べさせなかった
也不曾給他喫 (20a3)
- 17-5 absi serengge.
何と 言うこと
是怎麼說呢 (20a3-4)
- 17-6 ○ ai geli.
何 また
那裏的話 (20a4)
- 17-7 si sarkū dere.
君 知らない だろう
你不知道罷 (20a4)
- 17-8 ceni ahūn deo jime saka.
彼ら 兄 弟 来る や否や
他兄弟們將到 (20a4-5)

- 17-9 uthai solime gajifi.
 すぐ 招いて 来て
 就請了来 (20a5)
- 17-10 oihori belhebufi.
 きちんと 準備させ
 着實的預備了 (20a5-20b1)
- 17-11 tese be elere²⁹ ebsihe ebitele ulebufi.
 彼ら を 満足 するまで 飽きるまで 食べさせ
 使他們儘量的飽飡了一頓 (20b1)
- 17-12 hono obunggi arki omibume.
 更に 満洲 焼酎 飲ませ
 還給達子焼酒哈 (20b2)
- 17-13 simhuleme efihei.
 賭け飲み したまま
 譁了會子拳 (20b2)
- 17-14 soktobufi teni unggihe kai.
 酔わせて やっと 帰した ぞ
 灌醉了纔打發去的 (20b2-3)
- 17-15 goro baci jihe niyalma.
 遠い 所から 来た 人
 遠路来的人 (20b3)
- 17-16 herserakū doro bio..
 気につけない 道理 あるか
 有個不瞅³⁰睬的理嗎 (20b3-4)
- 18 juwan jakūci meyen.
 第十 八の 条
 第十八條 (20b5)
- 18-1 age si mimbe sarangge.
 兄 君 私を 知る者
 阿哥你是知道我的 (21a1)

²⁹ elere : 滿漢合璧本は elerei に作る。

³⁰ 瞅 : 滿漢合璧本は「瞅」に作る。

- 18-2 bi emu gabula niyalma.
私 一人 大食いの 人
我是個饞人 (21a1)
- 18-3 ere ucuri fuhali ilgašara ba akū de.
この 頃 全く 行樂する 所 ないので
這一向總無箇遊行的地方 (21a2)
- 18-4 emu icangga jaka.
一つ 美味しい もの
連適口的東西 (21a3)
- 18-5 inu bahafi jekekū.
また 食べられ なかった
也沒得喫 (21a3)
- 18-6 cananggi we bihe³¹ alaha bade.
先日 誰 だったか 告げた 所に
日前是誰曾說過 (21a3-4)
- 18-7 sini boode weilehe sogi seci³².
君の 家で 作った 野菜 と言えば
你家裏收拾的菜蔬 (21a4-5)
- 18-8 encu hacin i amtangga.
別の 種類 の 味がある
另是一種味道 (21a5)
- 18-9 booha seci³³.
つまみ と言えば
小喫兒 (21a5)
- 18-10 hacingga jaka gemu bi.
様々な もの みなある
各樣的都有 (21a5-21b1)
- 18-11 gucuse jimbihede.
友人達 来ていたら
朋友們來了 (21b1)

³¹ bihe : 滿漢合璧本はこの後に minde を有する。

³² seci : 滿漢合璧本はこの一語を欠く。

³³ seci : 滿漢合璧本は sogi に作る。

- 18-12 untuhun i tuciburakū sere.
空し く 出させない という
不空教出去 (21b1-2)
- 18-13 bi te cohome baime jihe.
私 今 特に 尋ねて 来た
我今特特的来了 (21b2)
- 18-14 beleningge³⁴ be tucibufi ulebu.
あり合わせ を 出させて 食べさせよ
現成的東西擾一擾 (21b2-3)
- 18-15 arki ocibe.
焼酎 でも
焼酒也罷³⁵ (21b3)
- 18-16 nure ocibe.
黄酒 でも
黄酒也罷 (21b3)
- 18-17 gemu sain.
みな 良い
都好 (21b3-4)
- 18-18 efen tubihe bici gaju.
団子 果物 あれば 持って来い
饅饅果子拿出来 (21b4)
- 18-19 neneme fere gidaki.
まず 底 押さえたい
先打個底兒 (21b4)
- 18-20 ○ sini boode ai sain jaka akū.
君の 家に 何の 良い もの ない
你家裏什麼様好東西沒有 (21b5)
- 18-21 ere cohome yobo suwaliyame gisurembi dere.
これ 特に 冗談 混ぜて 話す だろう
這是故意的說玩話罷 (21b5-22a1)

³⁴ beleningge : 滿漢合璧本は becingge に作る。

³⁵ 罷 : 滿漢合璧本は「署」に作る。

- 18-22 *tuttu seme.*
そうであつても
雖然是這樣 (22a1)
- 18-23 *fudz i henduhengge.*
夫子の言ったこと
夫子有云 (22a1-2)
- 18-24 *niyalma omirakū jeterakūngge akū.*
人 飲まず 食べないこと ない
人莫不飲食也 (22a2)
- 18-25 *amtan be same bahanarangge komso sehebi.*
味 を 知ること できる者 少ない と言っている
鮮能知味也 (22a2-3)
- 18-26 *si amtan be sara niyalma.*
君 味 を 知る 人
你是個知味的人 (22a3-4)
- 18-27 *sain jaka bici.*
良いもの あれば
有好東西 (22a4)
- 18-28 *ulebure cihangga.*
食べさせること 望む
愿意給喫 (22a4)
- 18-29 *aika tucibufi.*
もしも 出して
但是拿出来 (22a4-5)
- 18-30 *si angga de gamarakū ohode.*
君 口 に 持って行かなくなったら
你若不沾唇 (22a5)
- 18-31 *mini dere sorocuka akū nio..*
私の 顔 忌むべき でない のか
這個臉放在那裏呢 (22a5-22b1)
- 19 *juwan uyuci meyen.*
第十 九の 条
第十九條 (22b2)

- 19-1 age ainu jime goidaha.
兄 なぜ 来て 遅れた
阿哥来的如何遲了 (22b3)
- 19-2 teku be sulabufi kejine oho.
席 を 空けて しばらく たった
留席多時了 (22b3-4)
- 19-3 ○ asaha fasaha baita de siderebure jakade.
あく せく 用事 に 拘束される ので
有些俗冗羈絆住 (22b4)
- 19-4 jime majige sitaha.
来て 少し 手間取った
来遲了一步 (22b5)
- 19-5 sini gosire de ertufi.
君の 慈愛 に 頼り
仗³⁶着你的愛下 (22b5)
- 19-6 hebešeme gisureki.
相談して 話したい
有句話商量 (22b5-23a1)
- 19-7 gūnici.
思えば
想来 (23a1)
- 19-8 enenggi suweni boode soliha niyalma labdu.
今日 君達の 家に 招いた 人 多い
今日你們家請的人是多的 (23a1-2)
- 19-9 aika teksilere be aliyafi.
もし 揃うの を 待つて
若是候齊了 (23a2)
- 19-10 ulebuci.
食べさせれば
纔打發 (23a2)
- 19-11 elemangga šaburambi.
かえって 配慮する
越發張羅了 (23a2-3)

³⁶ 仗：滿漢合璧本は「伏」に作る。

- 19-12 neneme jihengge neneme jekini.
先に 来た者 先に 食べるがよい
先来的先喫罷 (23a3)
- 19-13 ○ je. nure darabuki.
はい 酒 勸めよう
啊敬酒罷 (23a3-4)
- 19-14 ○ darabure be joo.
勸めるのは 結構
不必拿酒 (23a4)
- 19-15 be inu bederebure hūntahan jafarakū.
我々も 返す 杯 献じない
我們也不回敬 (23a4-5)
- 19-16 omime bahanarangge.
飲むこと できる者
會飲的 (23a5)
- 19-17 soktotolo omikini.
酔うまで 飲むがよい
儘着量飲就是了 (23a5)
- 19-18 gūnici hangse bi dere.
思えば 麵類 ある だろう
想来是有麵的 (23b1)
- 19-19 ○ lakiyangga hangse jeme wajiha.
掛け 麵 食べ 終わった
掛麵喫完了 (23b1-2)
- 19-20 furungga hangse. tatangga hangse.
切り 麵 拉 麵
切麵拉³⁷麵 (23b2)
- 19-21 belhebuhebi.
用意させている
預備着哩 (23b2)
- 19-22 jetere cihakū oci.
食べるの 美味しくない ならば
若不愛喫 (23b3)

³⁷ 拉：滿漢合璧本は「扯」に作る。

- 19-23 buda jefu.
飯 食べよ
用些飯罷 (23b3)
- 19-24 ○ bi geli hacihiyara be baibumbio.
私 また 勧めるの を 必要とするか
我還用讓嗎 (23b3-4)
- 19-25 jembi.
食べる
喫 (23b4)
- 19-26 ○ ainu yali jeterakū.
なぜ 肉 食べない
怎麼不喫肉 (23b4)
- 19-27 ○ jeterakūngge waka.
食べないの でない
不是不喫 (23b5)
- 19-28 huwesi gaju.
小刀 持って来い
拿刀子来 (23b5)
- 19-29 beye faitame jeki.
自ら 切って 食べたい
自己割着喫 (23b5)
- 19-30 ○ si bujuhangge be jembio.
君 煮たもの を 食べるか
你喫煮的嗎 (24a1)
- 19-31 ○ šolohongge be jembio.
焼いたもの を 食べるか
喫焼的呢 (24a1)
- 19-32 ○ bi tere fucihiyalahangge be jeki sembi.
私 あの 毛を焙つたもの を 食べたい と思う
我要喫那燎毛的 (24a2)
- 19-33 ○ si yali faitame bahambio.
君 肉 切ること できるか
你會割肉嗎 (24a3)

- 19-34 ○ bahanarakū bicibe.
 できない けれども
 雖然不會割 (24a3)
- 19-35 icangga babe kemuni sambi.
 美味しい 所を まだ 知っている
 好喫的地方還知道 (24a4)
- 19-36 ○ si ere koforo³⁸ efen.
 君 この 気泡 団子
 你將這蜂餅 (24a4)
- 19-37 hūya efen be inu majige angga isi.
 田螺型 団子 を も 少し 口 近づけよ
 螺螄餠餅也略嘗嘗³⁹ (24a5)
- 19-38 ○ bi feshen efen jeki sembi.
 私 蒸し 団子 食べたい と思う
 我要喫那撒⁴⁰餅 (24b1)
- 19-39 lala bici oromu gaju.
 粟飯 あれば 牛乳の皮 持って来い
 若有黄米飯拿奶皮子来 (24b1-2)
- 19-40 ayara be joo.
 ヨーグルト は 結構
 酸奶子不用罷 (24b2)
- 19-41 šasigan⁴¹ sile be gemu gama.
 羹 肉汁 を みな 持って行け
 粉湯空湯都端過去 (24b2-3)
- 19-42 ere moro buda be wacihiyafi.
 この 碗 飯 を 終えて
 等把這碗飯吃完了 (24b3)
- 19-43 hono ninggiya efen. tahūra efen be udu fali amtalaki sembi..
 更に ワン タン 扁 食 を 何 個か 味わいたい と思う
 還要嘗⁴²幾個餛飩扁食呢 (24b3-4)

³⁸ koforo : 滿漢合璧本は kofori に作る。

³⁹ 嘗嘗 : 滿漢合璧本は「嚐嚐」に作る。

⁴⁰ 撒 : 滿漢合璧本はこの一字を欠く。

⁴¹ šasigan : 滿漢合璧本は sasigan に作る。

⁴² 嘗 : 滿漢合璧本は「嚐」に作る。

- 20 orici meyen.
第二十の条
第二十條 (24b5)
- 20-1 age simbe solinaha de.
兄 君を 招きに行った 時
阿哥請你去 (25a1)
- 20-2 ainu jiderakū.
なぜ 来ない
怎麼不来 (25a1)
- 20-3 mini ginggulere gūnin hing akū ofi kai.
私の 尊敬する 心 誠意 ない から だぞ
是我的敬心不到了 (25a1-2)
- 20-4 ○ gosime jio sere de.
慈しんで 来い という 時
承愛呼喚 (25a2-3)
- 20-5 uthai jici acambihe.
即ち 来る べきだった
就該来的 (25a3)
- 20-6 damu karu de karu sere balame.
ただ 報いに 報い という けれども
但是俗語說的一来一往 (25a3-4)
- 20-7 sini gosiha be alifi.
君の 慈しんだこと を 受けて
領了你的情 (25a4)
- 20-8 karulara unde de.
報いること まだ のうちに
未曾還席 (25a4-5)
- 20-9 geli ai hendume jobobure.
また どう して 煩わせる
怎好又擾呢 (25a5)

- 20-10 ○ si ai uttu seoleku.
君 なぜ この様に 厳格だ
你怎麼這樣計較 (25a5-25b1)
- 20-11 cananggi simbe gajifi gucu arame tehede.
先日 君を 連れて来て 友 となって 座った時
日前邀你来作陪 (25b1-2)
- 20-12 hono heoledehe ayoo seme.
まだ 粗末にした のでは と
還恐怕有慢了 (25b2)
- 20-13 gūnihai bi.
思ったままで いる
心裡墊着哩 (25b2)
- 20-14 ere marame jiderakūngge.
この 辞退して 来ないこと
這辭着不来 (25b3)
- 20-15 cohome tulgiyen obufi gūnimbi aise.
結局 除け者 にして 考える のでないか
豈不是存心外道嗎 (25b3-4)
- 20-16 enenggi ai jabšan bihe enggelejihe.
今日 何の 幸せ あったか お越しになった
今日何幸得蒙下顧 (25b4)
- 20-17 buda jefi gene.
飯 食べて 行け
喫了飯去 (25b5)
- 20-18 geli kanagan arame antaharara oci ojarahū.
また 口実 作って 遠慮する のは だめだ
又要推故粧假使不得呢 (25b5-26a1)
- 20-19 ○jing yadahūšahabi.
ちょうど 腹がすいている
正餓了 (26a1)
- 20-20 hono hendure be baiburakū.
更に 言うの を 必要としない
還等不得説 (26a1-2)

- 20-21 gajifi jeki sembi.
 持って来て 食べたい と思う
 要着喫哩 (26a2)
- 20-22 sini jetere an i buda uthai sain.
 君の 食べる 通常 の 飯 即ち 良い
 你喫的家常飯就好 (26a2-3)
- 20-23 aika mimbe antaha obufi.
 もしも 私を 客 として
 若把我當客待 (26a3)
- 20-24 mamgiyame ohode.
 贅沢に なる
 過費起来 (26a4)
- 20-25 wesihun i gisun be gelhun akū daharakū ombi.
 尊 い 言葉 に 敢え て 従わなく なる
 就不敢從命了 (26a4-5)
- 20-26 ○ erin i buda.
 時 の 飯
 便飯 (26a5)
- 20-27 inu encu hacin i belhebume jabdurakū.
 また 別の 種類 で 用意させる 余裕がない
 也趕不及另外預備 (26a5-26b1)
- 20-28 sini jihengge nashūlabuha.
 君の来たこと 機会に合わせた
 你来的湊巧 (26b1)
- 20-29 jaka emu niyarihūn jaka bahabi.
 物 一つ 新鮮な 物 得た
 適纔得了一樣新鮮東西 (26b1-2)
- 20-30 dagilabufi angga isiki..
 用意させ 口 近づけよう
 收拾了嘗嘗⁴³ (26b2)

参考文献

遠藤光暁・竹越孝主編 (2011) 『清代民國漢語文獻目録』, ソウル: 學古房.

⁴³ 嘗嘗: 滿漢合璧本は「嚐嚐」に作る。

王敵非 (2010) 「清代滿文讀本會話類文獻研究」, 『滿語研究』 2010 (1) : 55-63.

竹越孝 (2017) 「清代滿漢合璧會話教材在漢語史研究上的價值」, 『文獻語言學』
4 : 95-111.

Möllendorff, P. G. von (1892) *A Manchu Grammar, with Analyzed Text*. Shanghai:
American Presbyterian Mission Press.

Poppe, N., Hurvitz, L., Okada, H. (1964), *Catalogue of the Manchu-Mongol section of
the Toyo Bunko*. Tokyo: Toyo Bunko; Seattle: University of Washington Press.

Keywords : 清話問答四十條 滿漢合璧四十條 北京語 滿洲語 清代